

地域住宅生産者グループ

# 福島県木造技術開発協同組合

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ふくもくの家	県中・いわき

## グループの特徴とメッセージ

当組合は、平成4年6月に福島県産間伐材を利用した製品の開発を目的に設立し、今まで木材に関する様々な開発を行ってまいりました。

平成4年 小径木を主材料とする大断面構造材の開発。

平成6年 木材乾燥システムの研究開発。

平成13年 うつくしま未来博パビリオン施設関連の県産木材施設の加工・設置。

平成21年 ふくしまの家地域活性化支援事業採択。「ふくもくの家」展示場設置。

平成23年 福島県応急仮設住宅の部材供給 312戸 集合施設の部材供給 10棟

これまでの様々な木材利用・加工技術の開発や活動経験に加えて、賛助・協力くださる企業団体の方々と連携し、地域型復興住宅の安定供給を目指します。

## グループの基本情報

グループ名称	福島県木造技術開発協同組合
所在地	福島県郡山市田村町上行合字西川原 35
結成年月	1992年6月
グループ形態	協同組合
主たる業態	製材
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計33社 原木供給 : 2社 製材 : 5社 建材流通 : 4社 プレカット : 1社 設計 : 4社 施工 : 11社 その他 : 6社
代表者名	松岡泰仁(福島県木造技術開発協同組合代表理事)
主な受賞歴・活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年ふくしまの家地域活性化促進事業採択(実績5棟)</li> <li>すまいの勉強会(年3回程度)</li> </ul>

## 地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造在来軸組工法
価格帯	1,350~1,500万円
価格の基準面積	100㎡~110㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、杭工事、設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

## グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数*(木造戸建)	5戸
うち地域材活用の住宅	2戸
うち長期優良住宅	2戸
グループとしての施工実績	あり 12戸
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	100戸
自由記入欄(上記以外の実績等)	500万円以上の大~中規模リフォーム工事を10戸程度受注(年間)

※参画する施工業者の建設戸数の合計

## 連絡窓口

担当者名	鈴木 進	メール	<a href="mailto:info@fukumoku.jp">info@fukumoku.jp</a>
電話番号	024-956-6610	FAX	024-943-3878
ホームページ	<a href="http://www.fukumoku.jp">http://www.fukumoku.jp</a>		
自由記入欄			

## 地域型復興住宅

# ふくもくの家

### 地域型復興住宅のイメージと特徴

#### ■長期優良住宅仕様を基本性能とした地産地消の家づくり

●「住宅を建てる」行為は、自然環境に負荷を与えるのではなく、環境を守り、整え、創る働きを持たせる事ができます。これは「地産地消の家づくり」からしか出来ないものであります。地域型復興住宅は長期優良住宅仕様を基本性能とし、使用する木材や建材・断熱材等使用する住宅部材の過半は福島県産材使用を目指します。

#### ■土地に根差した長く豊かに生活できる住まいづくり

●人の命を守る構造体には、県産材・地域材を使用します。その土地の気候風土で育った木材が最も適した構造材となるからで、長期耐力を期待するからです。  
●生活者の要望に応じて「変化」「成長」できる住宅を提供します。



外観写真（事例）



内観写真（事例）



1階平面図  
（事例）



2階平面図  
（事例）

### 代表的事例の概要

構造	木造在来軸組工法	床面積	1階：82.39㎡ 2階：70.38㎡
設計	蔭山建築設計事務所	施工	株式会社 蔭山工務店
施工費	2,100万円（設計費用等は除く）	備考	（約46坪タイプの事例です）

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### ■地域特性に配慮した設計と「とってお木」活用の家

●福島県は夏場の気温30度以上、冬は氷点下10度を下回る寒暖の差が大きい地域であるため、高性能グラスウールを使用した高品質な高気密高断熱住宅とし省エネルギーを実現します。

●福島県は国内有数の森林県で、福島県産ブランド材「とってお木」をはじめ、優良な木材を多数産出しております。軸組みの構造材から内部仕上げの造作材まで地元材活用100%を目指した住宅を提供します。

### 主に活用している地域材について

地域材の名称	とってお木
樹種	杉、桧、松
産地	福島県
認証制度等	合法木材、JAS認定品
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	土台、柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では安心・安全な県産材・地域材の100%活用を目指した住宅を供給します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■長期優良住宅仕様で安心・安全・快適な家

●基本性能として、耐震等級2、劣化対策等級3、維持管理対策等級3、省エネルギー対策等級4を満たす長期優良住宅仕様とします。

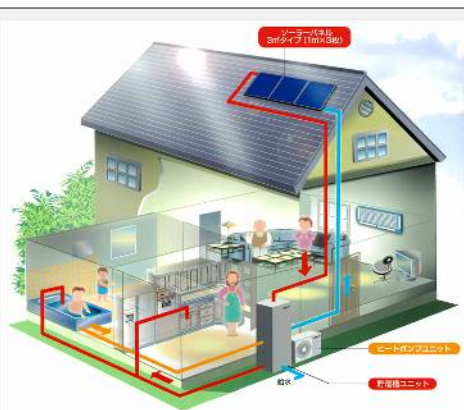
●間取りは、2間×2間を基本平面グリッドとし、可変性に対応できるシンプルな空間構成で部材断面寸法や加工種類を極力統一する事により、住宅の性能を上げながらも、施工性の合理化や工期短縮といったコスト削減を図ります。

●太陽熱温水利用給湯器（補助熱源はエコキュート）を標準仕様とし、家庭内エネルギーの中で最も消費の大きい給湯エネルギーの省エネ化を図ります。

●住宅の中で最も熱の流出入の多い開口部には、アルミ+樹脂の複合サッシを使用し、ペアガラスを標準とします。

#### <建物標準仕様>

- ◆工 法 木造在来軸組工法
- ◆住宅性能 長期優良住宅仕様
- ◆屋 根 ガルバリウム鋼板葺き
- ◆外 壁 窯業系防火サイディング
- ◆開 口 部 アルミ+樹脂複合サッシ  
(ペアガラス)
- ◆ 床 木質フローリング
- ◆壁・天井 PB下地ビニルクロス貼  
リビングの一部壁に杉無垢板貼
- ◆設 備 太陽熱集熱器対応型エコキュート



太陽熱集熱器対応型エコキュート  
イメージ図

## 地域住宅生産者グループ

# 福島県木造技術開発協同組合

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

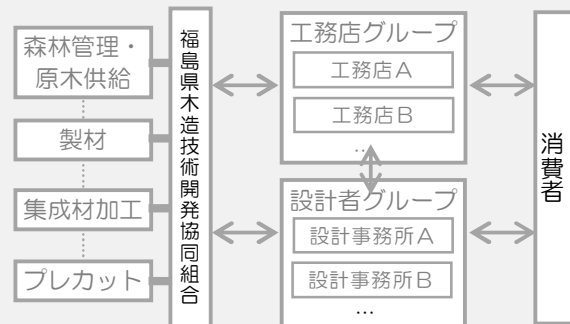
#### ■福島県産ブランド材「とってお木」の活用による「ふくしまの家」づくり

●当組合員及び構成員は認定認証工場を有し、品質が安定し安心できる木材を復興住宅に活用できるシステムをとっております。森林組合・個人林家・森林管理署→原木・木材市場→製材業者→木材加工業者のルートを中心に、県民が安心できるように、その流通ルートを物件毎に公開します。県産材・地域材の良さを十分に活かした香りたつ住空間の提供に努めます。



乾燥された「とってお木」

福島県木造技術開発協同組合の木材流通体制



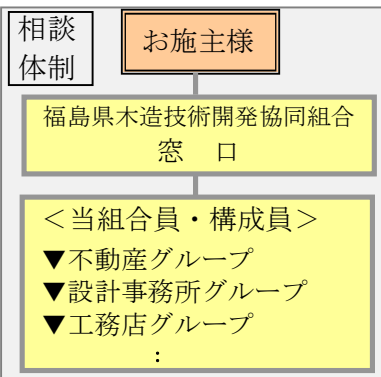
### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### ■ワンストップでの相談体制

- お施主様からの相談は、相談内容に合わせて専門のスタッフ（土地・資金・登記・保険・税金・申告等）が連携し、ワンストップでの相談体制をとります。
- 相談時間は月曜日から土曜日の9時から6時までの時間帯が基本ですが、お施主様の都合に合わせて日曜日や時間外の相談にも対応いたします。
- 相談・打合せ場所は、当組合事務所または展示場（ふくもくの家）です。相談内容に応じた専門のスタッフが対応させていただきます。

#### ■定期点検実施による長期的なアフターサービス

- 地域型復興住宅では、長期優良住宅認定取得や住宅履歴情報の整備を行うことで品質・性能の確保に努めます。
- 竣工後は、定期点検（1年後、2年後、5年後、10年後、以降5年ごと）を実施することで、長期にわたる建物のアフターサービスを行います。



当組合の住宅展示場「ふくもくの家」

